

リニューアルでさらにパワーアップしたタワーレコードの洋楽応援企画

YO!GAKU TO THE FUTURE

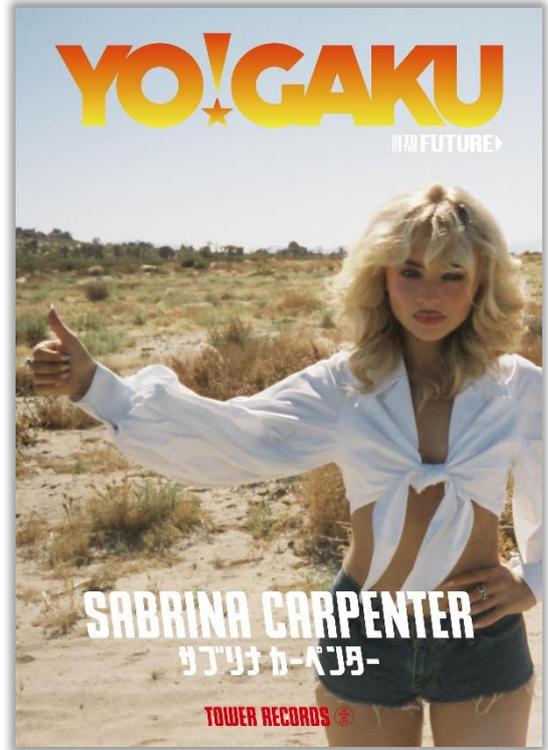
第5弾はグラミー賞初受賞で話題のサブリーナ・カーペンター！

PRESS RELEASE

タワーレコードは、いま聴いておきたい洋楽を盛り上げる企画「YO!GAKU TO THE FUTURE」キャンペーンを8月29日（金）より開催。第5弾アンバサダーにサブリーナ・カーペンターを迎え、全国のタワーレコードおよびタワーレコードミニ店頭でのポスター掲示をはじめ、タワーレコード オンラインを含む全店でキャンペーンを実施します。

サブリーナ・カーペンターは、1999年5月11日アメリカ・ペンシルベニア州生まれのシンガーソングライターで女優。10歳の時にマイリー・サイラスが主催した歌唱コンテストで3位に入賞。その後、YouTubeに投稿したカバー動画で注目を集めました。2011年にテレビドラマで女優としてデビューし、2014年からディズニー・チャンネルのドラマ「ガール・ミーツ・ワールド」で主人公の親友マヤ・ハート役を演じ、一躍人気者になりました。2015年にハリウッド・レコードからデビューし、その後ユニバーサルミュージック傘下のアイランド・レコードに移籍しました。

2024年にはグラミー賞を2部門で受賞し、世界的ポップスターとしての地位を確立しました。通算7作目のアルバム『マンズ・ベスト・フレンド』は、前作『ショート・アンド・スウィート』の成功に続く待望の作品です。リードシングル「Manchild」は既にリリースされており、全英シングルチャートで1位を獲得しています。アルバムの制作にジャック・アントノフが関わっていることでも話題の1枚となっています。



「YO!GAKU to the Future」

サブリーナ・カーペンター-ver. ポスター

YO!GAKU TO THE FUTURE 特集ページ URL

https://tower.jp/article/feature_item/2025/08/15/0101

<本件に関する報道関係各位からのお問合せ先>
タワーレコード株式会社広報室 谷河（やがわ）、寺浦
TEL : 03-4332-0705（平日 9:30-18:30） Email : press@tower.co.jp

■YO!GAKU TO THE FUTURE 第5弾キャンペーン概要

8月29日(金)より、全国のタワーレコード、タワーレコードミニ全店にて、**YO!GAKU TO THE FUTURE サブリナ・カーペンターver.**のポスターを掲出。同日発売の7作目のアルバム『マンズ・ベスト・フレンド』リリースを盛り上げていきます。またタワーレコード オンラインでは、YO!GAKU TO THE FUTURE 特集ページにてサブリナ・カーペンターをより詳しく紹介します。

■対象作品情報

アーティスト : サブリナ・カーペンター
タイトル : マンズ・ベスト・フレンド
発売日 : 2025年8月29日(金)
レーベル : ユニバーサルミュージック
タワーレコード特典 : フォトカード



特典: フォトカード(全1種)

<収録内容>

リード・シングル「Manchild」ほか全12曲収録予定

<特典対象商品>

形態別品番および価格 : [数量限定盤 LP / 直輸入盤仕様]	UIJS-7007 / 7,040円(税込)
[タワーレコード限定 CD]	786556 / 3,790円(税込)
[タワーレコード限定 LP]	7835843 / 5,790円(税込)
[輸入盤 CD]	7837097 / 3,790円(税込)
[輸入盤 LP]	7831661 / 5,790円(税込)

■サブリーナ・カーペンター プロフィール



2度のグラミー賞受賞者であるサブリーナ・カーペンターは、歌手、ソングライター、女優、そしてファッション・アイコンとして、何百万人もの観客を魅了してきた。音楽活動においては、スタジオでもステージでも次々とアンセムを送り出し、複数のゴールドおよびマルチ・プラチナ認定を獲得しながら、世界中で公演をソールドアウトさせてきた。そして映像の世界でも、テレビ作品や映画で主演を務め、熱狂的なファンを生み出している。

アイランド・レコードと契約して、5作目のスタジオ・アルバム『イメールズ・アイ・キャント・センド』を2022年にリリースすると、同作はゴールド認定を受け、米 Rolling Stone や米 Billboard を含む多くのメディアで「2022年のベスト・アルバム」リストに選出。同作からのシングル「Feather」はトップ40ラジオ・チャートで1位を獲得して、これはサブリーナにとって同チャートでの初めての1位獲得となった。同作を引っ提げたワールド・ツアーは来日公演を含めてソールド・アウトし、その後、テイラー・スウィフトの『THE ERAS TOUR』の中南米／オーストラリア／シンガポールの公演でサポート・アクトを務めた。

2024年4月にコーチェラ・フェスティバルへの初出演に先立ってリリースしたシングル「Espresso」は、瞬く間にチャートを駆け上がり、イギリスやオーストラリアのシングル・チャートで1位を獲得したほか、全米でもトップ5にランクイン。Spotifyのグローバル・チャートでも1位を獲得して、リリースから1ヶ月で2億回以上のストリーミング再生を記録した。また、同年6月にリリースしたセカ

ンド・シングル「Please Please Please」もチャートで好成績を収め、Spotify のグローバルと全米チャートで 1 位、Apple Music のシングル・チャートでも 1 位を記録し、米 Billboard の全米シングル・チャートでも自身初となる 1 位を獲得した。同年 8 月にはこれら 2 曲も収録した 6 作目のスタジオ・アルバム『ショート・アンド・スウィート』をリリース。同作は全米アルバム・チャートで首位を獲得すると、2024 年において 3 番目に高い初週成績を記録したアルバムとなったほか、同年に初週から 3 週連続で首位をキープした 2 枚のアルバムのうちの 1 枚となった。同作はサブリーナに初となるグラミー賞ノミネーションをもたらすこととなり、第 67 回グラミー賞で主要全 4 部門を含む 6 部門にノミネートされ、最優秀ポップ・パフォーマンス（ソロ）（「Espresso」）と最優秀ポップ・ヴォーカル・アルバム（『ショート・アンド・スウィート』）の 2 部門を受賞。待望のグラミー賞初受賞を果たして、名実ともに 2024 年を代表するアーティストに。さらに、ファッションやビューティー業界でも注目を集めるなど、多彩な才能で世代を代表するポップ・アイコンとしての地位を確固たるものにしようとしている。